

● 診療科の特色

当科は腎代替療法の一つとしての腎移植をドナー、レシピエントの評価、選定から移植手術、術後の免疫抑制療法まで一貫して担当しています。当院では 1988 年より腎移植を開始、2021 年までに生体 344 例、献腎 99 例の合計 443 例の腎移植を行っています。当院は日本臓器移植ネットワークの特定移植検査施設であり、臓器移植登録時の HLA タイピング、血清の保存等の業務を担当しており、また岡山県臓器バンクと共同で臓器移植の推進、啓蒙などの社会活動も行っていきます。

● 入院診療実績

1. 主要手術 手術件数 80 件/年間

	手術名	件数
1	生体腎移植	8
2	献腎移植	3
3	腹膜透析カテーテル留置術、抜去術	22
4	移植腎生検	47

2. その他

2 年前より当科の専従医が1名増員となり、また小児外科に小児腎移植の専門医も配置され、さらに充実した診療が提供出来るものと思います。

● 研究業績

論文発表

なし

学会、研究会

- 1) 藤原 拓造
腎移植生着死亡例の死因の検討
第 38 回 中国四国臨床臓器移植研究会 2021 年 8 月 21 日
- 2) 藤原 拓造
移植腎生着死亡レシピエントの検討
第 57 回 日本移植学会総会 2021 年 9 月 19 日
- 3) 窪田 理沙
高用量免疫グロブリンと抗ヒト胸腺細胞ウサギ免疫グロブリン投与を行ったドナー特異的陽性献腎移植の一例
第 57 回 日本移植学会総会 2021 年 9 月 20 日
- 4) 窪田 理沙
治療に難渋した超遅発性サイトメガロウイルス感染症の 2 例
第 55 回 日本臨床腎移植学会 2022 年 2 月 23 日

5) 藤原 拓造
当院における2次腎移植症例の検討
第55回 日本臨床腎移植学会

2022年2月25日

座長

1) 第55回 日本臨床腎移植学会
外科的合併症1
藤原拓造、香野日高

2022年2月23日